

2022年度 KTFA 第10回関東O-70サッカー大会 実施要項

1. 目的 関東地域の70歳以上の優秀チームの選出と健康の維持及び関東各都県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。
2. 名称 2022年度 KTFA 第10回関東O-70サッカー大会
3. 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
4. 主管 一般社団法人 関東サッカー協会シニア委員会
一般社団法人 山梨県サッカー協会
一般社団法人 山梨県サッカー協会シニア委員会
5. 協賛 株式会社モルテン
6. 日程 2022年9月10日(土)・11日(日)
会場：押原公園人工芝グラウンド・天然芝グラウンド
組合せ：2022年4月16日(土) 関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定した。
代表者会議：実施しない [試合開始60分前にマッチコーディネーションミーティングを各会場にて実施する。]
開会式；実施しない
閉会式：実施しない
7. 参加資格 (1)2022年度 公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟した選手のチームであること。
(2)選手は、上記に所属する1953年(昭和28年)4月1日までに生まれた選手であること。
(3)2022年8月26日(金)までに(公財)日本サッカー協会登録承認された選手とする。
8. 参加チーム数 参加チームは、関東地域の各都県から選出された計8チームとする。
9. 大会形式 (1)予選リーグ 8チームを2ブロック(A・B)に分け、各グループで順位を決定する。
予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は、勝利3点、引き分け1点、負け0点とする。
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順位で決定する。
 - ① 全試合の得失点差(=総得点-総失点)
 - ② 全試合の総得点
 - ③ 当該チーム同士の対戦結果(勝敗)
 - ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告1回 1ポイント
 - (イ)警告2回による退場 3ポイント
 - (ウ)退場1回 3ポイント
 - (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑤ 抽選(当該チーム代表者の立会いによる)
(2)順位決定戦：各ブロックの順位決定同士での順位決定戦を行い、総合順位を決定する。
10. 競技規則 (1)公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則2021-2022」による。
なお、スライディングタックルは禁止とする。

11. 大会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド 天然芝、人工芝フィールドで行う。

(2) ボール：試合球は、モルテン社製 5 号球（軽量）『ヴァンタッジオ 3060』（F5A3060-LY）を使用する。

(3) 競技者の数

①競技者の数：11 名 ②交代要員の数：14 名（計 25 名以内）

③交代の方法：再交代を適用する。

（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする）

(4) 役員の数：5 名以内

(5) テクニカルエリア：設置する。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

b. 本競技会に登録した正・副 2 組のユニホーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

c. 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

g. ユニホームの色・選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。

h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

i. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものとする。

j. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

（上記 i. j はフィールドプレーヤーとゴールキーパーは異なる色の着用を認める）

k. ユニホームへの広告表示については本協会「ユニホーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(7) 試合時間

①試合時間：40 分(前後半 20 分)・順位決定戦：40 分（前後半 40 分）

ハーフタイムのインターバル：原則として 10 分(前半終了から後半開始まで)

②試合の勝者を決定する方法（試合時間内での勝敗が決定しない場合）

予選リーグ戦：引き分け

順位決定戦：PK 方式により勝者を決定する。

③PK 戦に入る前のインターバル：1 分

④アディショナルタイムの表示：行なう。

⑤PK 方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合開始時間を決定する。

(8) マッチコーディネーションミーティング：実施する。

試合開始 60 分前に「マッチコーディネーションミーティング」を各会場の運営本部にて実施する。
各チーム代表者 1 名は、必ず出席すること。

ただし、MCNO. ⑬ (13:00～) 及び MCNO. ⑭ (13:00～) については、試合開始 30 分前とする。

※持参する物：メンバー表 4 部

(9) その他

① 第 4 の審判員の任命：行う。

② 試合中の選手の交代は、その都度第 4 審判に口頭で伝え確認して交代する。(交代用紙は使わない)

③ 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

④ 眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツめがね以外は使用禁止とする。

⑤ チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、

左側・・・対戦表の左(上)に記載されているチーム

右側・・・対戦表の右(下)に記載されているチーム

12. 徴 罰

(1) 本大会の予選は徴罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。但し、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「徴罰規定」則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(6) 大会実施要項の記載事項に無い徴罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

(1) 1 チームあたり 30 名(役員 5 名、選手 25 名)を最大とする。選手の内 2 名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載する事。

(2) 参加チームは、(公財)日本サッカー協会 Web 登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行う事とする。

(3) 申込期間：2022 年 8 月 17 日(水)～ 9 月 1 日(木) 18:00

(4) 選手変更：大会申込期間後の選手の変更は認めない。

14. 参 加 料 50,000 円 2022 年 8 月 17 日(水)～9 月 1 日(木)までに指定の口座に振り込むこと。(大会案内文参照)

15. 選 手 証 各チームの登録選手証は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を携帯しなければならない。但し、写真貼付により顔の認識ができる物である事。

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 Web 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したものとする。

16. プログラム 大会プログラムは、参加チームへ 20 部無料配布する。

17. 表 彰 優勝・準優勝・第 3 位のチームに表彰状及び盾を授与する。

18. 傷害保険 チームの責任において全員スポーツ傷害保険等に加入すること。試合中の疾病・障害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行う物とする。

19. 新型コロナウイルス感染症防止対策について

本大会用に定めたガイドライン（別紙参照）に基づき大会を運営する。

19. その他 大会要項に規定されていない事項については関東シニア委員会において協議の上決定する。